

表面処理・半導体などの生産ラインで使用する薬液を温めるヒーターを開発、提供している谷口ヒーターズ（千葉県袖ケ浦市、谷口和美社長）。技術開発により高い耐久性と防水性を有しながら、熱効率を高める製品の提供を通じて、薬液などを使用する製造現場の生産性向上に貢献している。創業以来75年間、顧客第一の姿勢で生産ラインの課題を解決する製品で製造現場を支え続けてきた。

薬液中ヒーターは液中に電気ヒーターをく、短期間で買い替え

投入し、潜水した状態で使用する。開発当初、市場にあるヒーターは薬液などの中で使

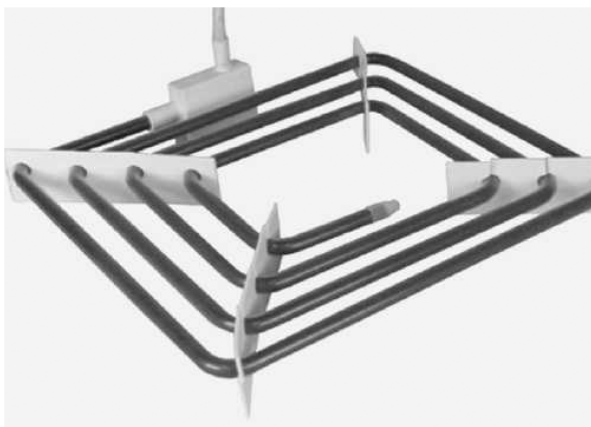
用するため、腐食しやすくなり耐久性が低い

## モノづくり現場

生産革新・脱炭素社会への挑戦

第2部 ③

# 熱効率・耐久性が向上 薬液加温 潜水ヒーター開発



耐薬品性と耐久性に優れた「潜水UU・フロンヒーター」

るのは当然とされてい前からおかしいと思っ  
た。谷口社長は「40年 ていた」と振り返る。

## 熱効率・耐久性が向上

薬液などの中で長期間使用できるヒーターを目指して技術研究を始め、キャップレス潜水ヒーターを開発。「高度な技術と価格を両立する」(谷口社長)との考えで、当時としては異例の1年間の防水保証を付けて販売を開始した。その後、石英やチタン、フッ素樹脂などを使用したヒーター製品を開発し、ラインアップに加えた。2006年には、さらに耐久性を強化した「新世代商品」を発売。

薬液などの中で長期間使用できるヒーターを目指して技術研究を始め、キャップレス潜水ヒーターを開発。「高度な技術と価格を両立する」(谷口社長)との考えで、当時としては異例の1年間の防水保証を付けて販売を開始した。その後、石英やチタン、フッ素樹脂などを使用したヒーター製品を開発し、ラインアップに加えた。2006年には、さらに耐久性を強化した「新世代商品」を発売。

「TGCコア技術」を反る藻の発生も抑えられ、映することで、電熱効率は、安全性の性能を向上した。また、ヒーターだけに幅広く利用されている。谷口社長は「お客さまの課題を一つずつ解決してきた。生産ラインで温めても放熱により液体温度が低下し、必要な電力が増大することが課題に気づいたため開発したものだ。液体の表面に浮かべること放熱(水・金曜日に掲載)

【事業所概要】▽所在地 千葉県袖ケ浦市長浦2の508の104、04338・63・1113▽主要生産品 工業用電熱機器や電気炉等の加熱機器、乾燥機器など